

事業区分
物的給付

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名	高齢者すこやか入浴				所管	福祉部	
						高齢福祉課	
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	昭和 5 0 年度	[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区高齢者入浴券交付事業要綱、浴場無料開放要綱			
	事業対象	台東区に住所を有する65歳以上の高齢者					
	事業目的	公衆浴場の利用を通じて、健康の保持や地域との交流等を図ることで、孤独感解消の一助とする。また、自宅に内風呂のない高齢者の健康増進を図る。					
	事業内容	<p>①4月1日現在、以下のいずれかに該当する65歳以上の区民を対象に、申請に基づき、区内公衆浴場で利用できる入浴券を20枚配布する。利用者負担：1回につき50円</p> <p>・ひとり暮らしの高齢者 ・65歳以上の高齢者のみの世帯 ・自宅に内風呂がない高齢者</p> <p>②敬老の日・老人週間を中心とした2日間、区内の公衆浴場を無料で開放する。</p>					
	委託の有無	一部委託	委託内容	入浴券封入封緘業務、浴場無料開放委託			
	補助金の有無	都					
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度
	活動指標	支給者数	人	9,900	8,712	9,084	9,357
		配付枚数	枚	196,020	172,788	179,796	185,356
	成果指標	利用枚数	枚	156,816	137,432	139,856	141,775
		利用率	%	80.0	79.5	77.7	76.4
	決算額	(単位：千円)			61,251	62,071	64,366
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			4,165	4,385	4,676
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			61,252	62,072	64,367
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0
		総経費			65,417	66,457	69,043
財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			9,462	9,080	10,414	
	一般財源(区負担額)			55,955	57,377	58,629	
前回評価から改善した事項	通年申請はあるが、入浴券を利用していない方などへ連絡を取り、利用意向の確認を行った。						
評価の視点	評価	評価の理由					
	必要性	4	高齢者人口は年々増加しており、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯数も増えており、ニーズは増加傾向にある。				
	効率性	3	利用者数・利用枚数ともに増加傾向にあるが、効率性に大きな変化はない。				
	手段の適切性	3	委託業者である区内公衆浴場と連携し、適切な事業運営を行った。				
	目的達成度	3	若干の利用率の減少は見られるが、依然として高い利用率を維持している。				
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性		
本事業は地域との交流促進や高齢者の健康増進に関して、一定の役割を果たしている。利用率も高く、利用者数も増加傾向にあることから、今後も当事業を継続して実施していく。					維持		
					拡大改善維持縮小廃止・終了		